

うめきた（大阪駅北地区）のまちづくり



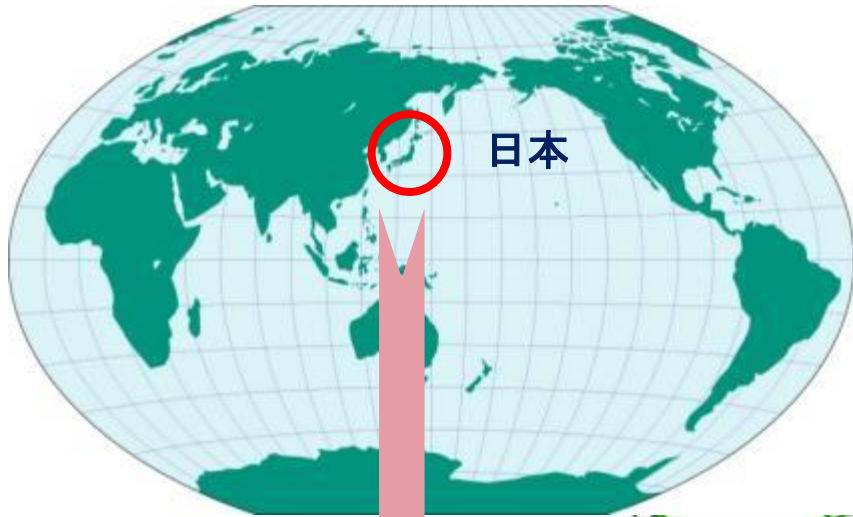
大阪市都市計画局 開発調整部長

寺本 譲

Yuzuru TERAMOTO

1. 大阪の概要

大阪とは？



日本



東京

関西

| 人口 | |
|-----|-----------|
| 日本 | 約1億2700万人 |
| 関西 | 約2170万人 |
| 大阪市 | 約 270万人 |



大阪市

京都

40 km

神戸

30 km

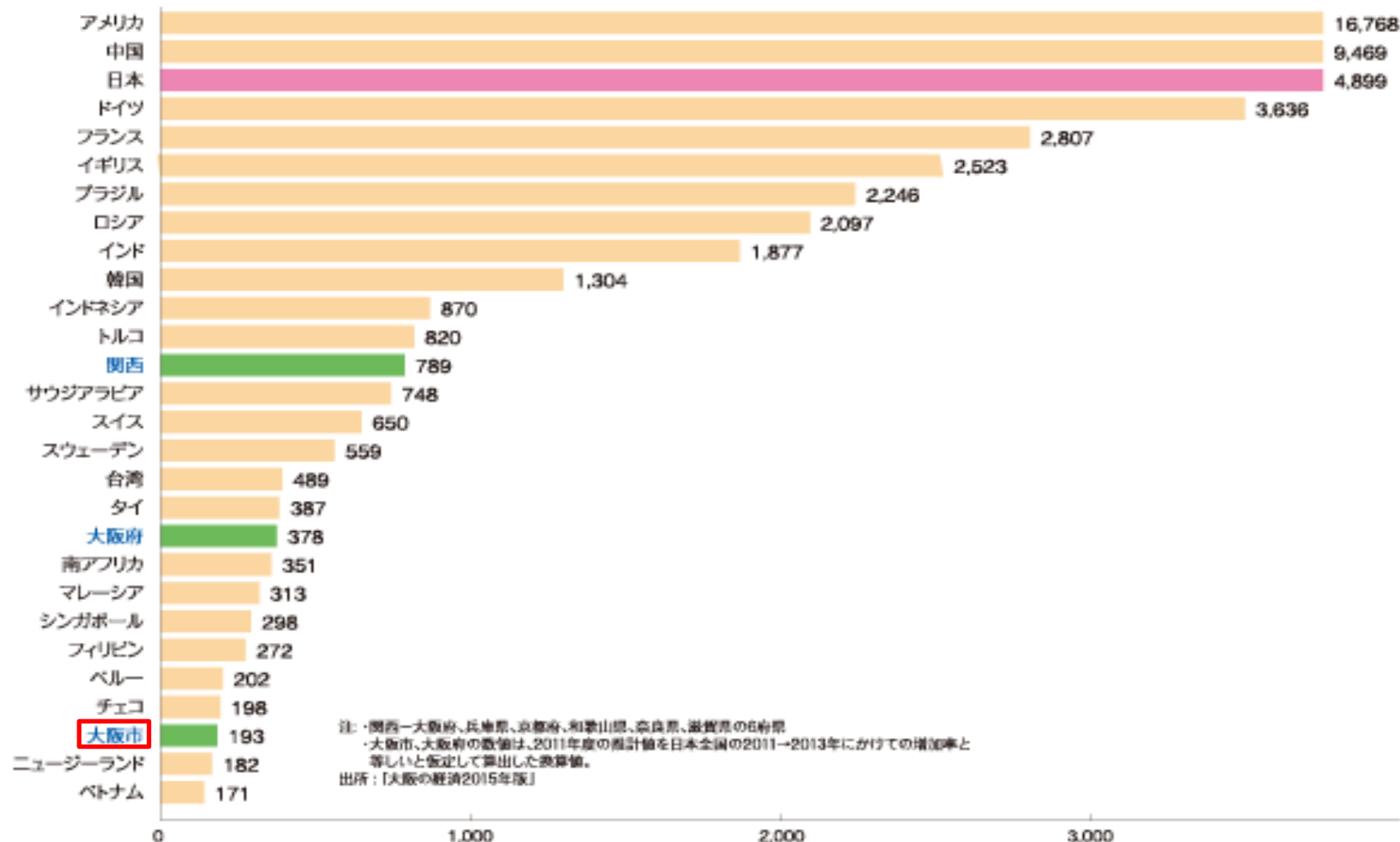
奈良

30 km

大阪とは？

関西と世界主要国・地域のGDP比較

大阪市の市内総生産は18兆7千億円(2011年度)で国内総生産の3.95%を占めます。各国と比較すると、ニュージーランドと同水準に達しています。



大阪とは？

都市圏の比較

ロンドン都市圏（2011年）



| | | |
|-------------------|----|--------|
| 都市圏 | 面積 | 39,750 |
| 大ロンドン、南東・東部イングランド | 人口 | 22,656 |
| | 雇用 | 11,215 |
| 核都市 | 面積 | 1,572 |
| 大ロンドン（GLA） | 人口 | 8,174 |
| | 雇用 | 4,500 |
| 都心 | 面積 | 58 |
| セントラルロンドン（シティ+3区） | 人口 | 606 |
| | 雇用 | 1,325 |

パリ都市圏（2012年）



| | | |
|----------------|----|--------|
| 都市圏 | 面積 | 12,012 |
| イルドフランス州 | 人口 | 11,899 |
| | 雇用 | 5,655 |
| 核都市 | 面積 | 763 |
| インパーパリ（パリ市+3県） | 人口 | 6,708 |
| | 雇用 | 3,846 |
| 都心 | 面積 | 106 |
| パリ市 | 人口 | 2,241 |
| | 雇用 | 1,748 |

ニューヨーク都市圏（2010年）



| | | |
|-----------|----|--------|
| 都市圏 | 面積 | 32,693 |
| 三州（31郡）地域 | 人口 | 22,215 |
| | 雇用 | 12,340 |
| 核都市 | 面積 | 785 |
| ニューヨーク市 | 人口 | 8,175 |
| | 雇用 | 4,611 |
| 都心 | 面積 | 59 |
| マンハッタン区 | 人口 | 1,586 |
| | 雇用 | 2,714 |

京阪神都市圏（2010年）



| | | |
|---------|----|--------|
| 都市圏 | 面積 | 31,532 |
| 近畿7府県 | 人口 | 21,709 |
| | 雇用 | 9,645 |
| 核都市 | 面積 | 1,898 |
| 大阪府 | 人口 | 8,865 |
| | 雇用 | 4,216 |
| 都心 | 面積 | 38 |
| 大阪市都心6区 | 人口 | 471 |
| | 雇用 | 1,025 |

都市圏（核都市、都心含む）

核都市（都心含む）

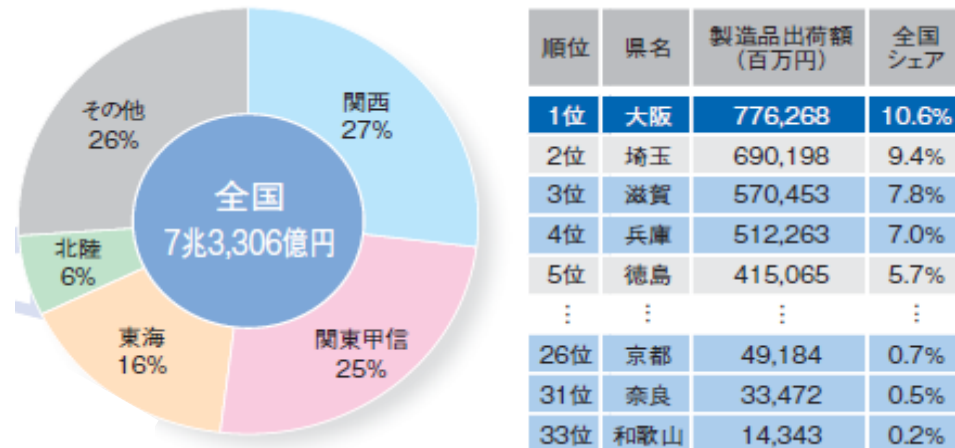
都心

単位：面積は平方km、人口・雇用は千人

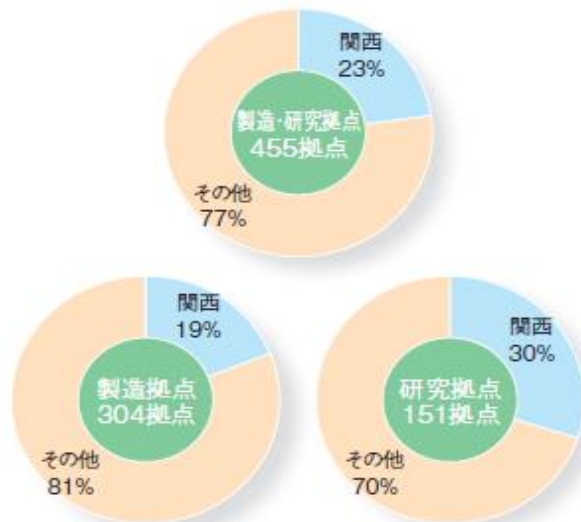
大阪とは？

国内屈指の医療・バイオ分野の産業クラスターの集積を誇る。

①各エリアの医薬製造品出荷額 2010年（H22年）



②国内医薬品企業の拠点のうち関西に立地する割合



出所:「日本政策投資銀行」調査レポート

③関西における医薬品企業等の主な研究開発拠点

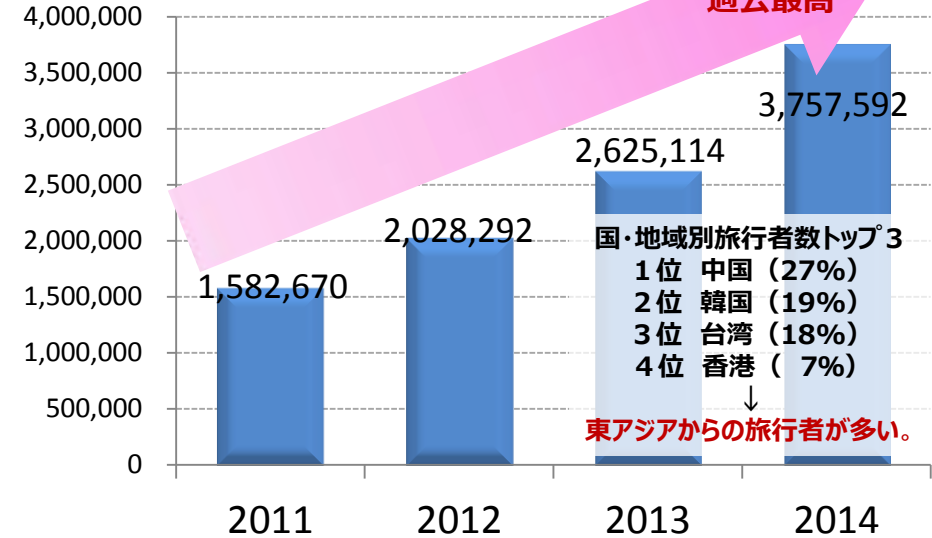


大阪とは？

■ LCCを含めて就航便数の増加する関西国際空港



■ 大阪を訪れた外国人旅行者数（人）



* 大阪府HP（府民文化部都市魅力創造局）を基に作成

■ 24時間運用の可能な関西国際空港を擁したアジアへの好アクセス










* 出展：大阪駅北地区まちづくり基本計画

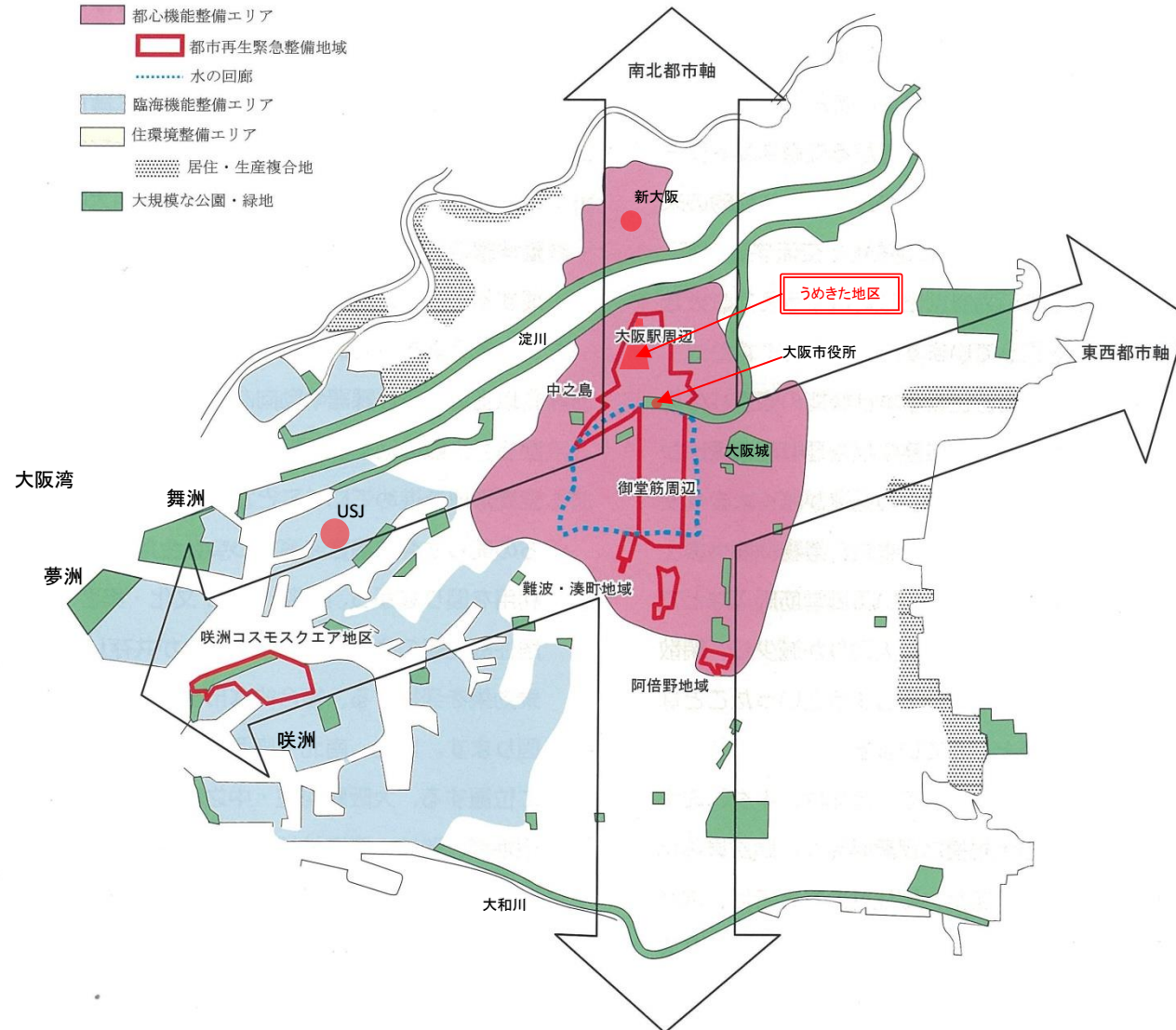
大阪とは？

大阪市土地利用構想

大阪市の土地利用と都市構造

(凡 例)

-  都心機能整備エリア
 都市再生緊急整備地域
 水の回廊
 臨海機能整備エリア
 住環境整備エリア
 居住・生産複合地
 大規模な公園・緑地



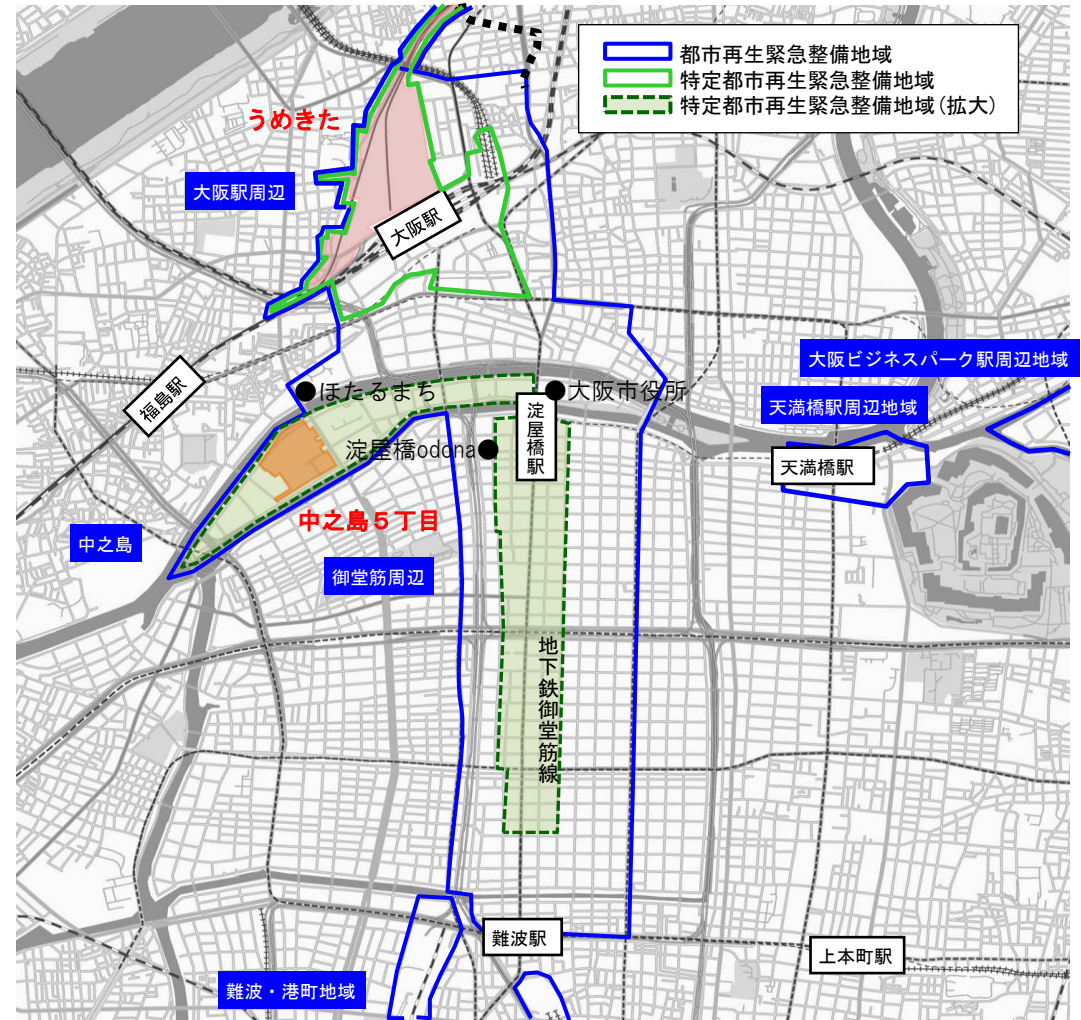
2. うめきたのまちづくり

うめきた地区 ー広域図ー

◆都市再生緊急整備地域



出典：ナレッジキャピタルハンプレット((株)ナレッジ・キャピタル・マネジメント)



大阪・梅田は、JR・阪急・阪神・地下鉄3線が乗り入れし、1日250万人の乗降客が行き交う西日本最大のターミナルである。大阪市内における位置として、5km圏内に「なんば」をはじめとして主要なエリアが含まれている。また、将来的には、新大阪駅から関西空港へ行く「はるか」の新駅が、うめきた地区に設置される。

先行開発区域(1期)の建物着工前(2009年)の状況



現在のうめきた



淀川

うめきた先行開発区域
(グランフロント大阪)
《約7ha》

梅田スカイビル

うめきた2期区域
《約17ha》

阪急梅田駅

JR大阪駅

西梅田地区

先行開発区域のまちびらきまでの経過

- 1987年 国鉄改革に伴い梅田貨物駅用地を国鉄清算事業団へ継承
- 2002年 7月 都市再生緊急整備地域に指定
- 2002年 9月 大阪駅北地区国際コンセプトコンペの実施(2003年3月 結果公表)
- 2004年 3月 「大阪駅北地区まちづくり推進協議会」の設置
 - 7月 「大阪駅北地区まちづくり基本計画」の策定
 - 12月 土地区画整理事業、道路、駅前広場の都市計画決定(先行開発区域)
- 2005年 10月 ナレッジ・キャピタル・コア施設入居希望者募集の実施(2005年12月 結果公表)
- 2006年 2月 地区計画、用途地域等の都市計画決定(先行開発区域)
 - 先行開発区域の開発事業者募集の開始(主催者:都市再生機構、鉄道機構)
 - 5月 先行開発区域Bブロックの開発事業予定者の決定
 - 11月 先行開発区域A・Cブロックの開発事業予定者の決定
- 2008年 2月 地区計画、都市再生特別地区の都市計画決定(先行開発区域)
- 2010年 3月 先行開発区域 着工
- 2011年 2月 地区の新名称が「うめきた／梅北」に決定
- 2011年 4月 土地区画整理事業、道路、都市高速鉄道、駅前広場の都市計画決定(2期開発区域)
- 2012年 9月 「大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会」の設立
- 2013年 4月 先行開発区域まちびらき

まちづくり基本計画と先行開発区域(1期)

■大阪駅北地区まちづくり基本計画（2004年大阪市策定）

<土地利用ゾーニング>



<まちづくりの基本方針（まちづくりの5つの柱）>

世界に誇るゲートウェイづくり

アジア・世界へのゲートウェイをめざした国際的拠点としての機能強化と空間形成

賑わいとふれあいのまちづくり

人々がまちに集い、賑わい、ふれあい、まちでの活動を楽しむことができるまちづくり、歩行者主体の空間形成

知的創造活動の拠点(ナレッジ・キャピタル)づくり

新しい産業・技術、文化・価値を生み出し、関西から世界へ発信する知的創造拠点（ナレッジ・キャピタル）の形成

公民連携のまちづくり

まちの魅力の向上、効率的な運営管理をめざした公民連携による一体的なまちづくり

水と緑あふれる環境づくり

まちで活動する人々にやすらぎとゆとりを与える水と緑豊かな都市環境の創出

先行開発区域(1期)の全体概要

■面積：うめきた地区全体 約24ha
(先行開発区域 約7ha)

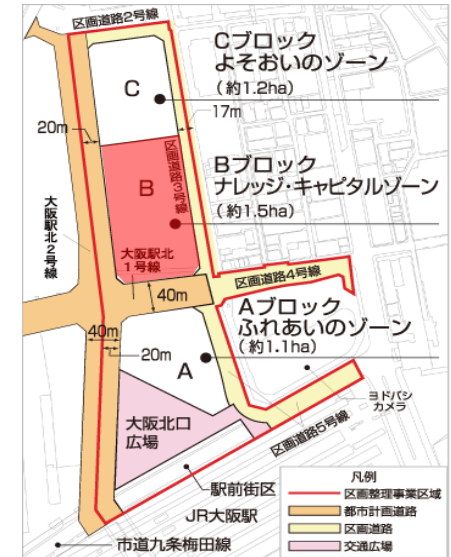
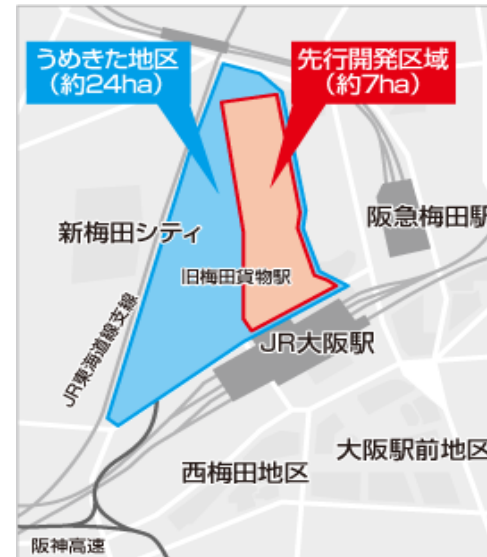
■グランフロント大阪

○2010年3月 着工

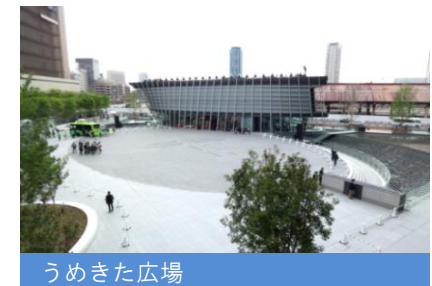
○開発事業者

N T T都市開発株式会社
オリックス不動産株式会社
新日鉄興和不動産株式会社
株式会社竹中工務店
日本土地建物株式会社
三井住友信託銀行株式会社

株式会社大林組
関電不動産株式会社
積水ハウス株式会社
東京建物株式会社
阪急電鉄株式会社
三菱地所株式会社



グランフロント大阪

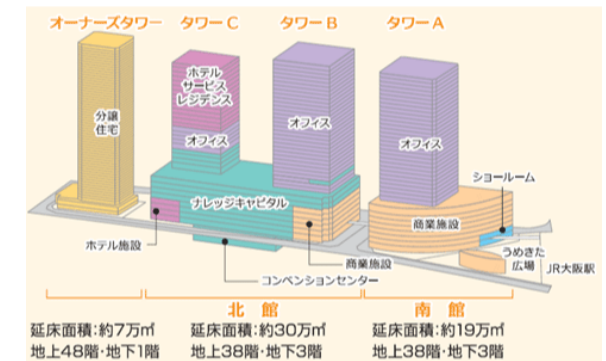


うめきた広場



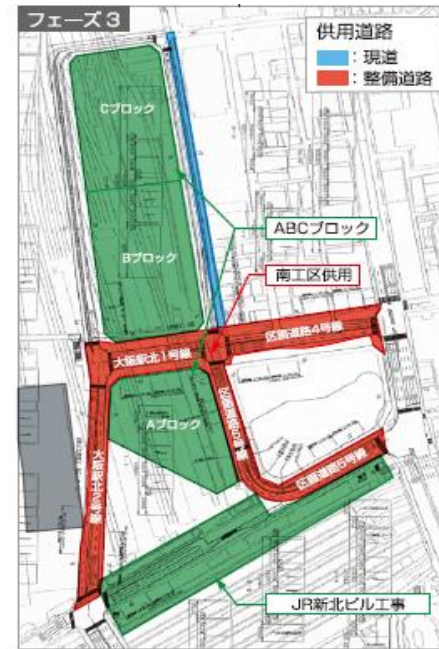
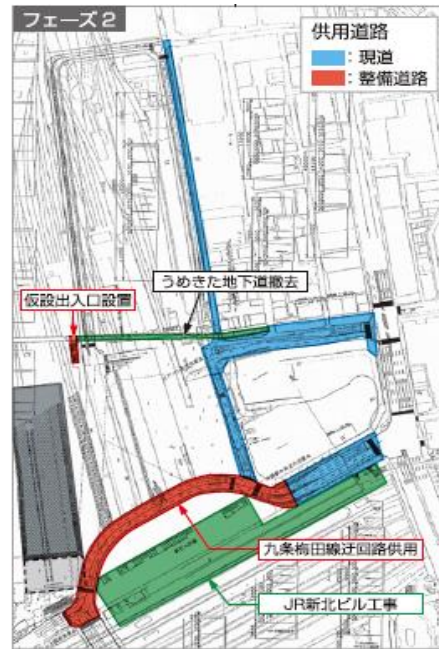
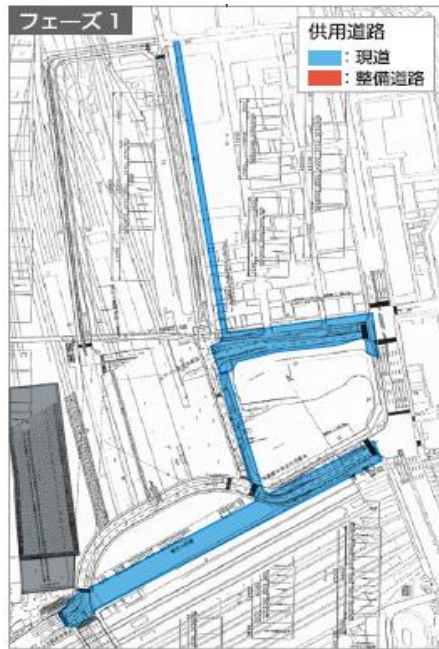
グランフロント大阪の概要（建物諸元）

| ブロック | | Aブロック | Bブロック | | Cブロック |
|--------|-----------------|----------------|---|---------------------|----------------|
| 敷地面積 | | 約 10,571㎡ | 約 22,600㎡ | | 約 4,666㎡ |
| 延床面積 | | 約 187,800㎡ | 約 295,100㎡ | | 約 73,800㎡ |
| 用途別内訳 | 事務所 | 約 236,800㎡ | | | |
| | 商業施設 | 約 80,700㎡ | | | |
| | ナレッジキャピタル | 約 88,200㎡ | | | |
| | ホテル・サービスアパートメント | 約 38,900㎡ | | | |
| | 分譲住宅 | 約 73,800㎡ | | | |
| 容積対象面積 | | 約 168,000㎡ | 約 260,600㎡ | | 約 53,700㎡ |
| 容積率 | | 約1600% | 約1150% | | 約1150% |
| 階数 | | 地上38階 地下 3階 | 南 地上38階 地下 3階 | 北 地上33階 地下 3階 | 地上48階 地下 1階 |
| 高さ | | 約180m | 約175m | 約154m | 約174m |
| 主要用途 | | 事務所、商業施設 | 事務所、ナレッジキャピタル、 商業施設、コンベンション ホテル・サービスレジデンス | | 分譲住宅 |



○公示地価（2016.3発表）：大阪圏商業地の最高価格（1,180万円/㎡）上昇率16.8%

先行開発区域(1期)における土地区画整理事業(UR施行)



※ UR都市機構について

民間事業者、地方公共団体と役割分担しながら、大規模な基盤整備を伴う事業や密集市街地整備など、政策的意義の高い都市再生を推進

- 都市再生事業については、ノウハウや組織・人員が十分でない地方公共団体を補完して、再開発事業等を実施するほか、防災上緊急性の高い密集市街地の整備改善を実施。
- また、国際的な都市間競争の激化に対応して、大都市の成長基盤を整備するための事業を（事業が長期間にわたりリスクの大きい場合等に限り）民業補完の観点から実施
- こうした外部効果のある（公共性の高い）事業については、機構は、事業中仕掛資産の総量コントロールを行いながら、適切な官民等の役割分担の下で実施

事業者募集の流れ

2005年
10～12月

ナレッジ・キャピタル・コア施設入居希望者募集
(UR都市機構、大阪市)



2006年2月

先行開発区域A・B・Cブロック開発事業者募集
開始 (UR都市機構、鉄道・運輸機構)



2006年5月

Bブロック開発事業予定者決定
(UR都市機構、鉄道・運輸機構)

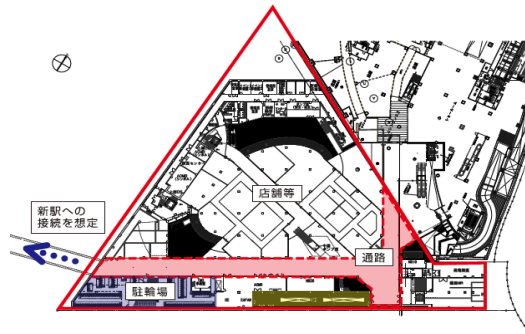


2006年11月

A・Cブロック開発事業予定者決定
(UR都市機構、鉄道・運輸機構)



先行開発区域(1期)における広場整備



●実施スキーム図

②費用負担協定・契約

- ・施設等の整備計画
- ・負担金の算定方法
- ・負担金の支払方法
- ・負担金額

民間関与の範囲

区画整理事業施工者(UR)

開発事業者

①三者協定

- ・市が開発事業者に土地を貸付
- ・開発事業者が施設を整備
- ・URは整備費用の一部を負担(2条2項施設)

④土地の帰属

③敷地整備(裸地)

⑥整備・管理※

⑤土地の貸付(有償)

施設

(開発事業者財産)

土地

(大阪市財産)

〈北口広場〉

※管理はTMOが実施

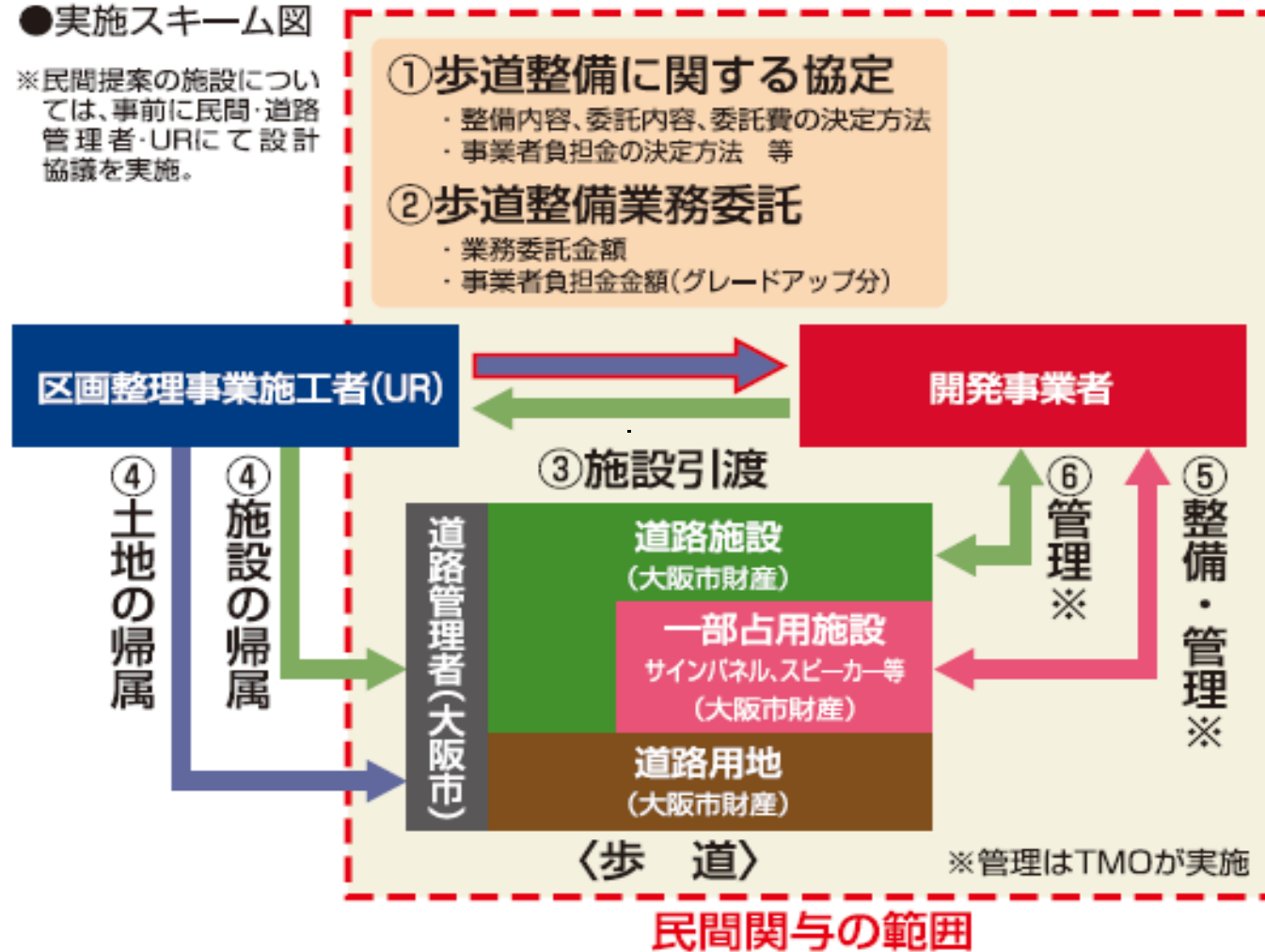
広場のにぎわい



先行開発区域(1期)における周辺歩道整備

●実施スキーム図

※民間提案の施設については、事前に民間・道路管理者・URにて設計協議を実施。



歩道空間の活用



道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定の区域

凡例 (道路占用許可特例の対象となる施設)

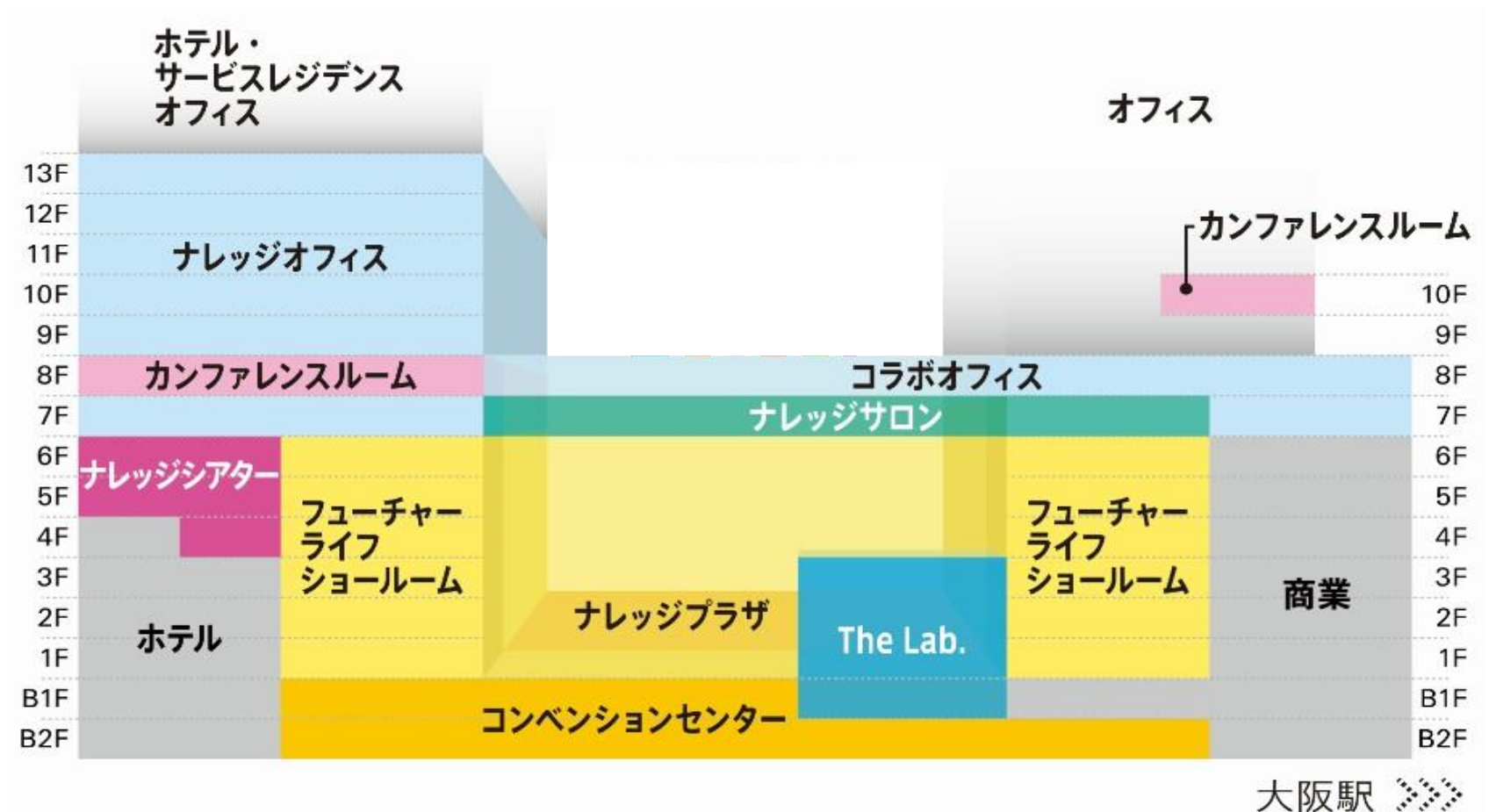
1. 広告板・バナー広告(多機能照明柱の一部)
2. オープンカフェ(食事施設)



ナレッジキャピタル施設構成

ナレッジキャピタルコンセプト

“感性と技術の融合”で新たな価値の創出をめざす
世界初の「知的創造・交流の場」



The Lab.

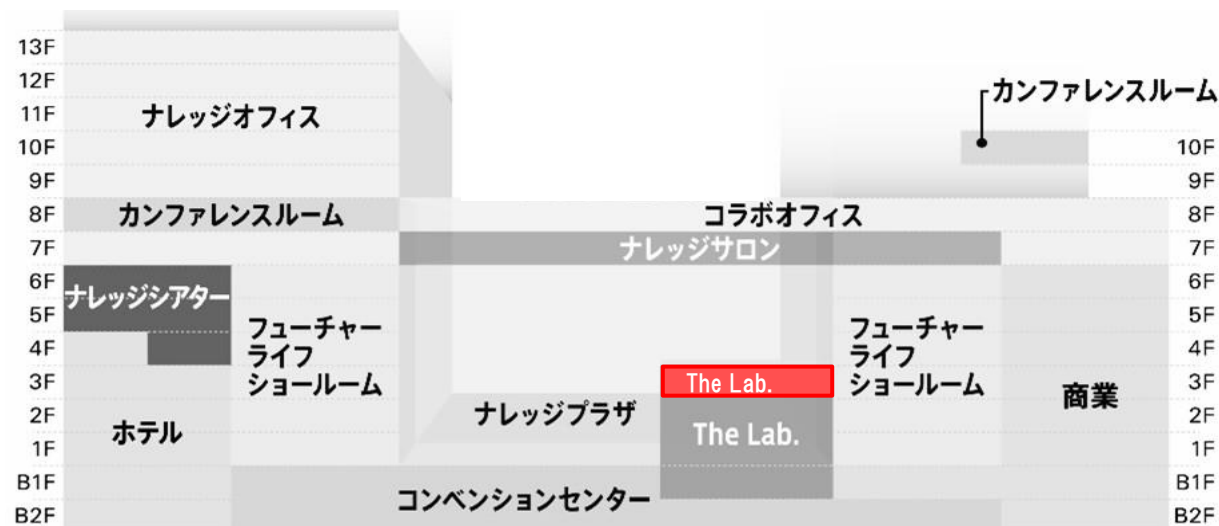
みんなで世界一研究所

ナレッジキャピタルに集まる新しい価値を、展示・発信。
出展者と来場者がコミュニケーションすることにより、新しい創造力を引出し、次の「世界一」を生み出します。



参画者数 **15** 者

〔大学〕 3大学1団体
〔研究機関〕 1機関
〔行政関係〕 1団体
〔企業〕 9社



2016年3月18日時点

KNOWLEDGE OFFICE

産学官連携を目的とした企業や大学
など、人材・知財・情報の集積拠点と
なるオフィススペース。



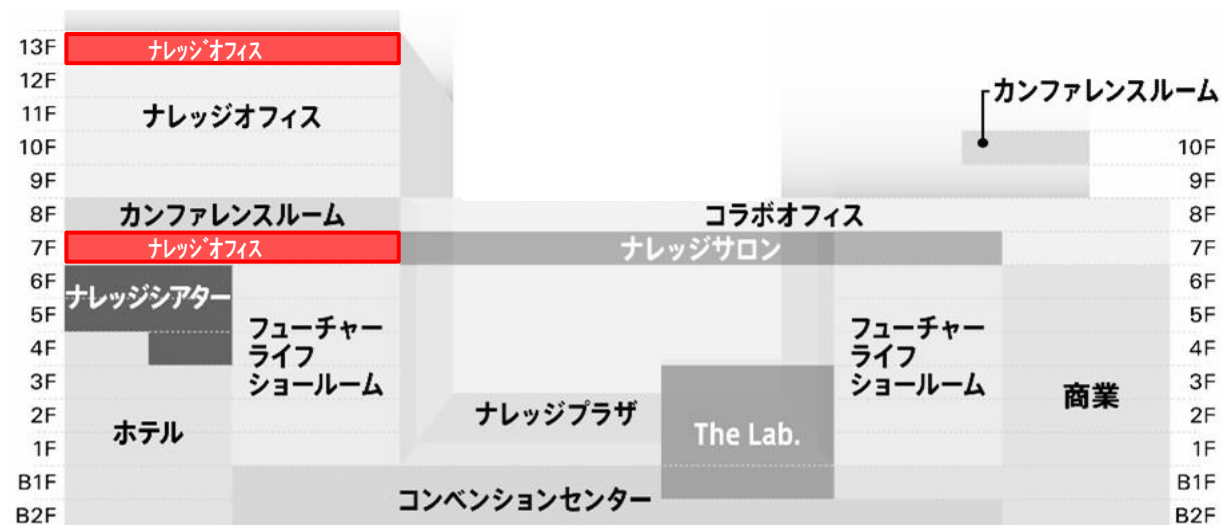
参画者数 **20** 者

〔大学〕 6大学

〔研究機関〕 5機関

〔行政関係〕 1団体

〔企業〕 8 社



2016年3月18日時点

FUTURE LIFE SHOWROOM

企業や大学等が一步先の未来を提案し、企業とユーザーが「関係性」を構築することを目的としたショールーム&ショップ。



参画者数 **21** 者

〔 大 学 〕 2大学
〔 企 業 〕 18社
〔 医 療 〕 1機関

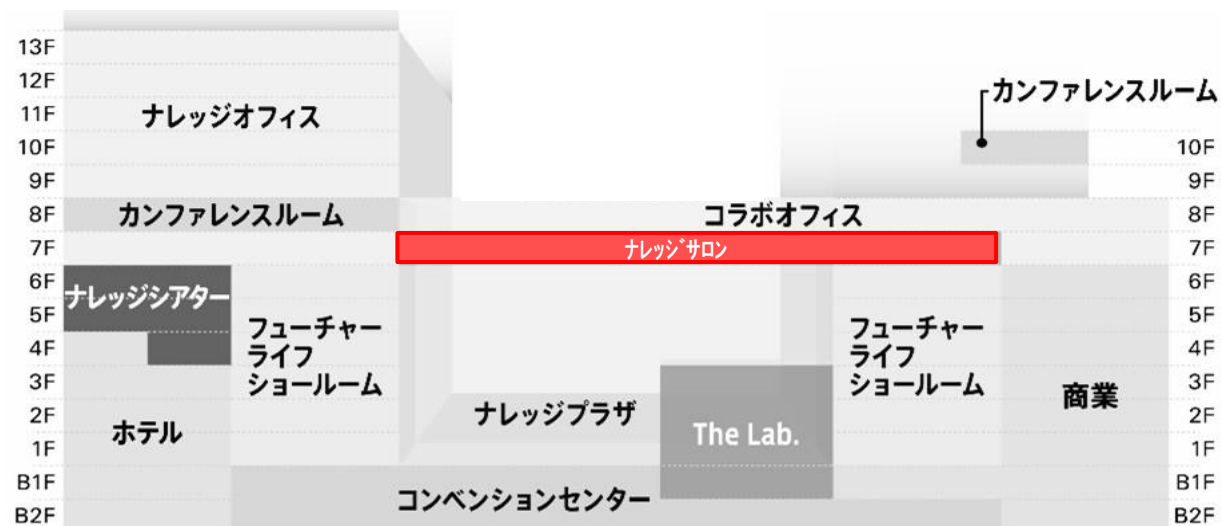


2016年3月18日時点

分野を超えた出会いと交流を通じて新たな価値創造を目指す会員制サロン。プロジェクトの立ち上げや、ニーズに応じた企業・人との出会いをサポート。



会員数 約
2,000名



2016年3月18日時点

COLLABO OFFICE

国内外の企業や研究機関のサテライトオフィス、ベンチャー企業など、コラボレーションを目的とした活動拠点。

参画者数 **45** 者

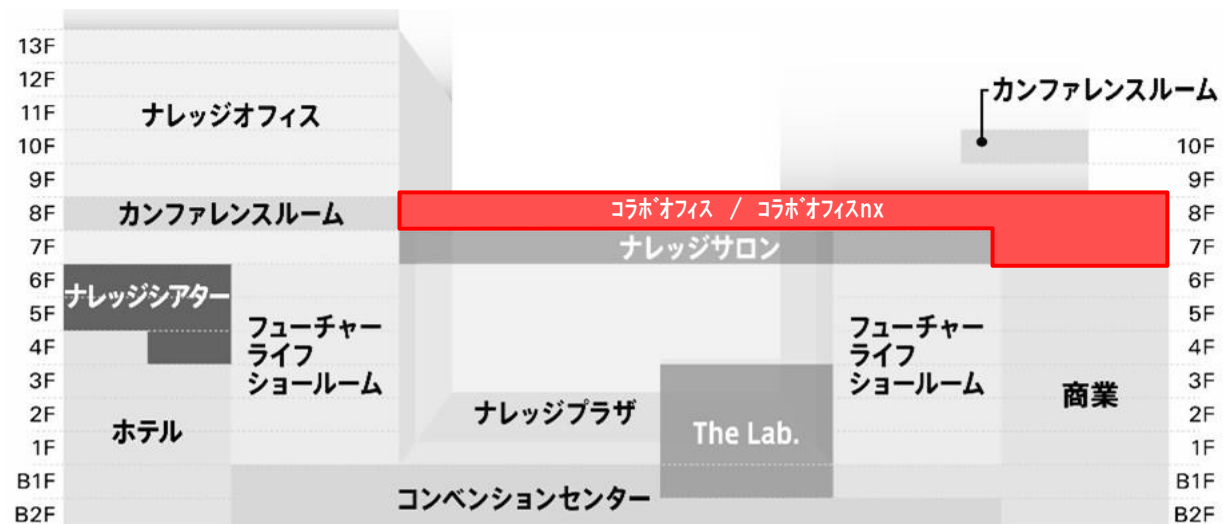
| | |
|--------|-----|
| 〔大学〕 | 1大学 |
| 〔士業〕 | 4社 |
| 〔研究機関〕 | 2機関 |
| 〔行政関係〕 | 3団体 |
| 〔企業〕 | 34社 |
| 〔海外機関〕 | 1社 |



COLLABO OFFICE nx

若手のクリエイターなど次世代人材が活躍するためのコ・ワーキングスペース。

参画者数 **48** 者



2016年3月18日時点

KNOWLEDGE THEATER

381席



EVENT Lab.

1,074m²



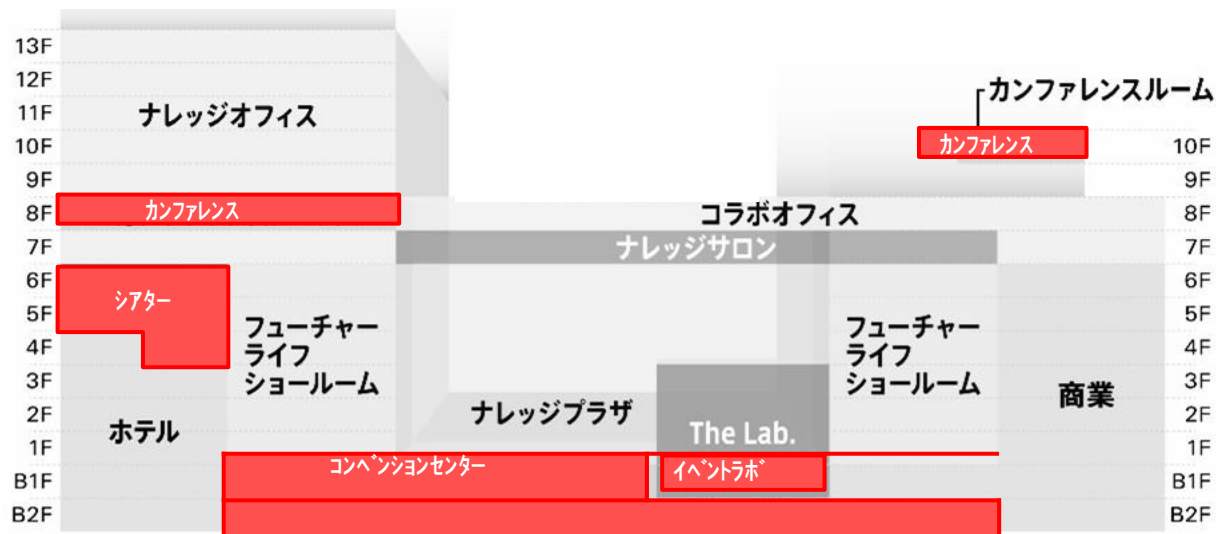
CONFERENCE ROOMS

19~192m²
(連結時最大338m²)



CONVENTION CENTER

最大約3,000人収容



コミュニケーター



海外からの視察

35カ国 142団体（3年間）

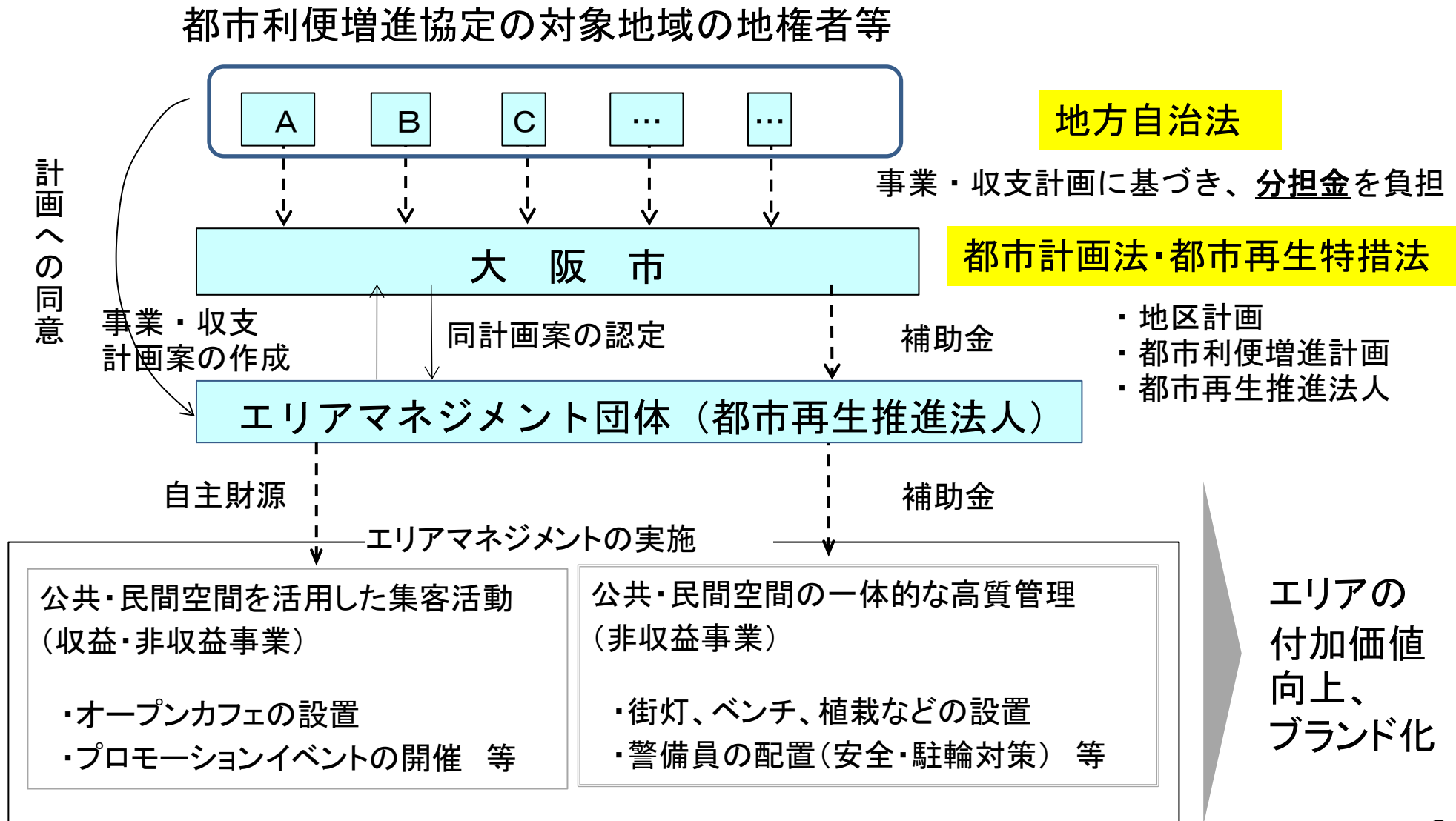


グランフロント大阪の風景(にぎわい)



エリアマネジメントの促進①

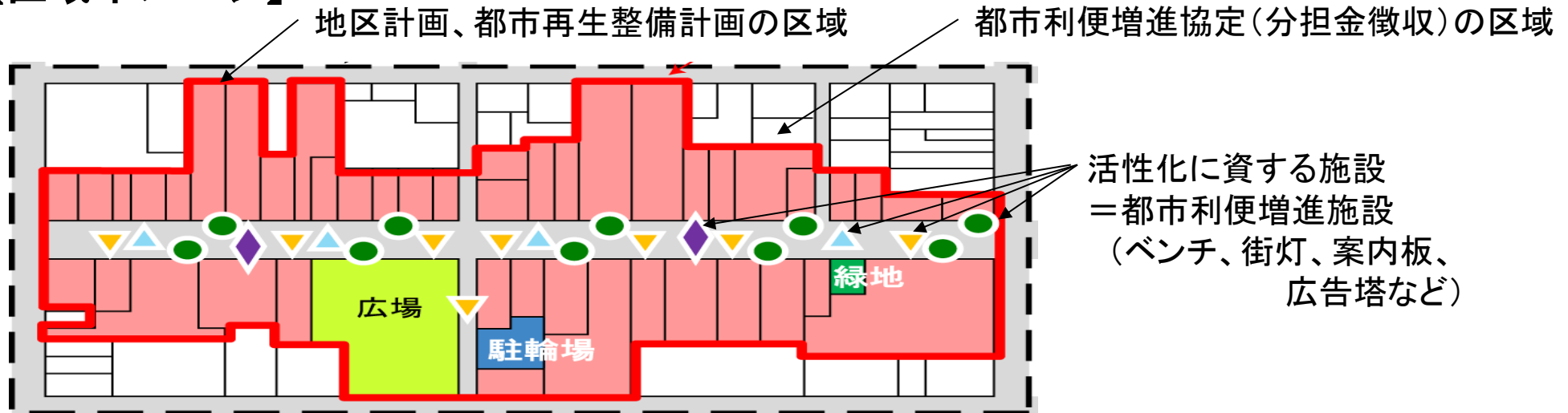
○日本初・大阪版BID(エリアマネジメント促進)制度の概要



エリアマネジメントの促進②

○大阪版BID制度 区域イメージ 及び 整備・運営とその財源

【区域イメージ】

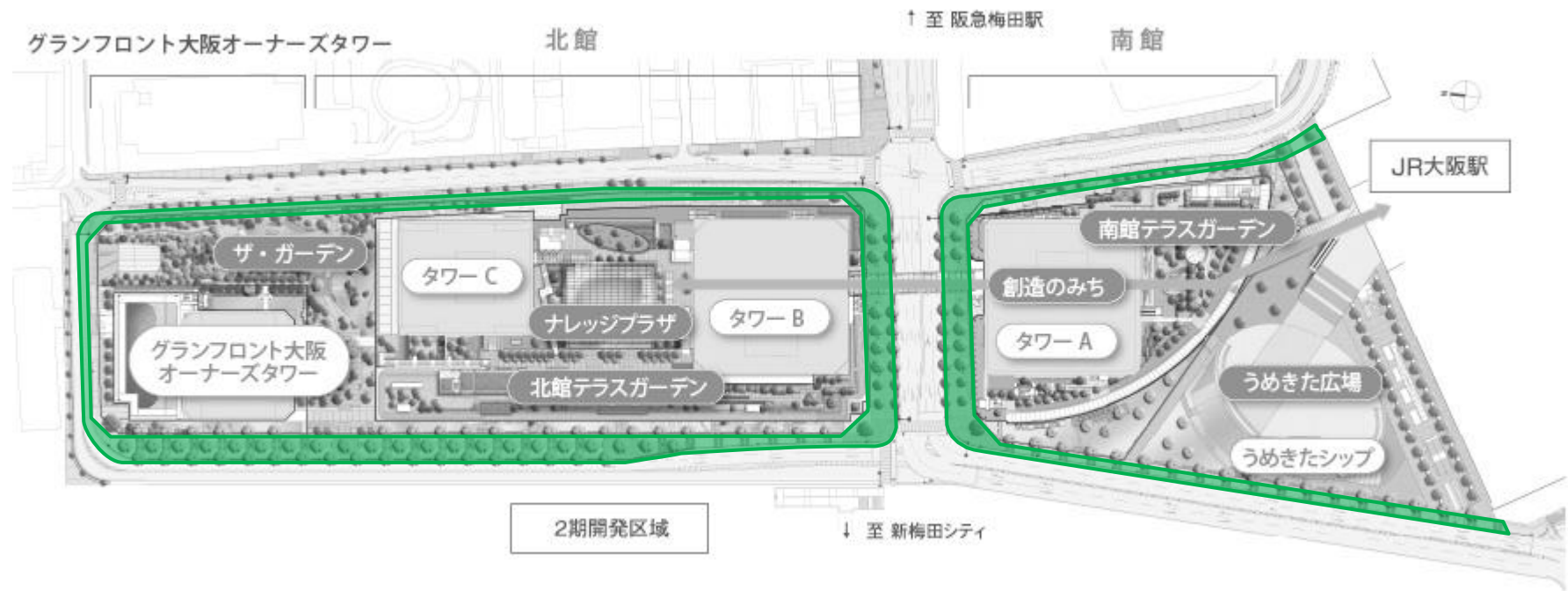


| | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ベーシックな整備 (行政) | 公共空間の 維持・管理 (エリマネ団体) |
| 水準を上回る整備 (エリマネ団体) | |

| | |
|--|--|
| A 自主財源 ・巡回バス ・イベント等 | B 自主財源 ・オープンカフェ ・広告 |
| | C 分担金 ・歩道の維持管理 等 (基本的な維持管理※及び より高質な公共空間の為の 維持管理) |
| <div>← 右記以外 →</div> <div>都市利便増進施設の管理 →</div> | |

エリアマネジメントの促進③

○グランフロント大阪でのエリアマネジメント①



施設の維持保全



美化・清掃



放置自転車対策



防犯対策



エリアマネジメントの促進④

○グランフロント大阪でのエリアマネジメント②

- 回遊性の向上
- 中心部への自動車流入抑制

歩いて楽しいまちづくり



うめぐるバス～梅田地区を約30分で巡回



運行時間/8:05～19:25 (平日)
10:00～21:00 (土休日)
運行間隔/10分～12分
運賃/100円 (小児50円)
1日乗車券/200円 (同100円)
コンパスシステムでロケーション情報をリアルタイム配信

うめぐるチャリ～30台のレンタサイクル



設置場所/うめきた広場
利用時間/貸出8:00～20:00
返却24時間可能
料金/最初の1時間100円
以降1時間毎100円
カード決済可能
台数/30台
(うち15台は電動アシスト)

うめぐるパーキング～6つの駐車場と連携



各駐車場からバス・レンタサイクルへの乗継について広報連携

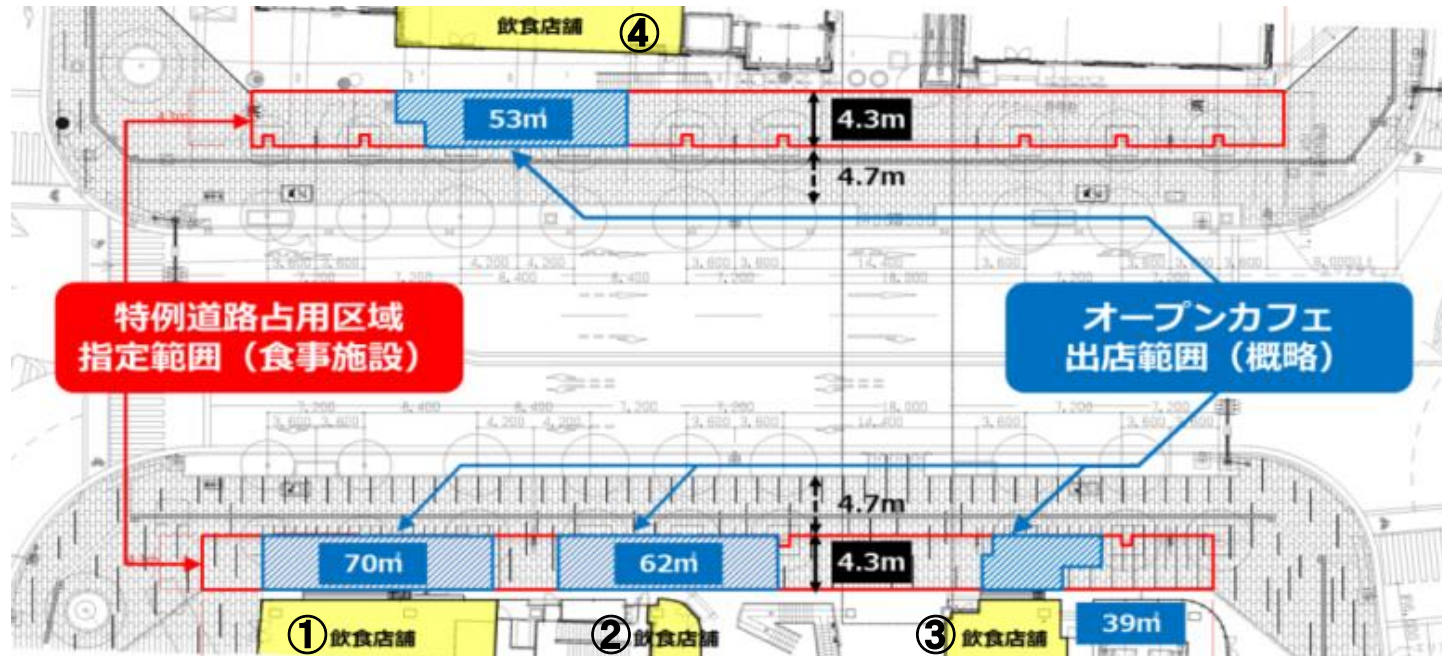
- ・豊崎駐車場
- ・アプローズ駐車場
- ・梅田スカイビル駐車場
- ・大阪ステーションシティ駐車場
- ・大阪駅前駐車場
- ・桜橋駐車場

エリアマネジメントの促進⑤

○グランフロント大阪でのエリアマネジメント③

道路占用許可の特例制度による道路の利活用

□オープンカフェの取組状況



① オーバカナル



② ビブ バール



③ リッシザ マーケット バル



④ カンテ・グランデ



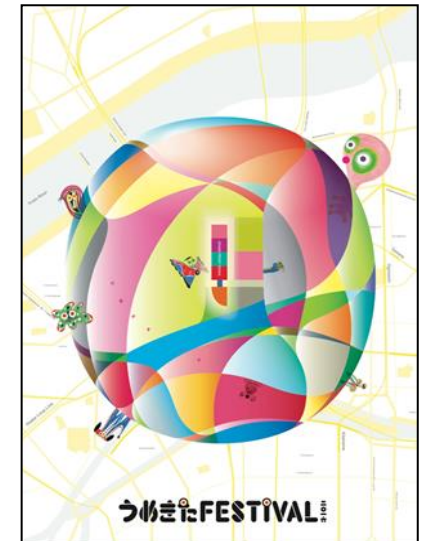
エリアマネジメントの促進⑥

○グランフロント大阪でのエリアマネジメント④

国家戦略道路占用事業

□ いちょう並木（シンボル軸）の利活用実績

- タイトル : **うめきたフェスティバル2016 北館西側道路占用事業**
- 開催日 : 2016年3月25日（金）～26日（土）
- 開催エリア : グランフロント大阪北館／西側道路
- 内容 : ①オープニングパレード
②楽しく踊ろう！ ストリートダンス
③ソシオ 100人ヨガ「SORAYOGA」
④自転車&スマートモビリティ フェスタ

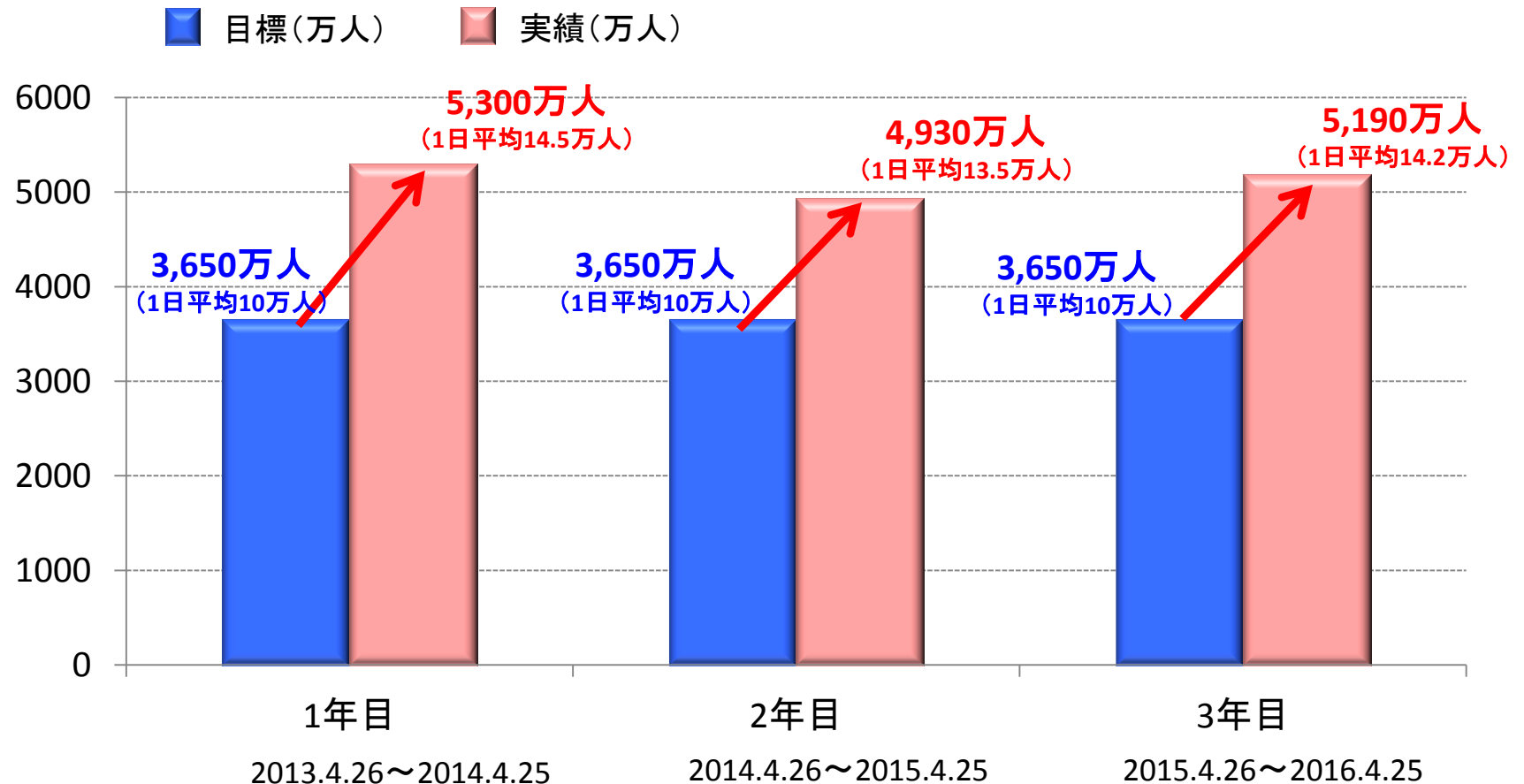


グランフロント大阪の来場者数

まちびらきからの3年間の累計来場者延数は**1億5千万人**を突破

まちびらき 711日目(1年11ヶ月)に来場者延数 **1億人突破**

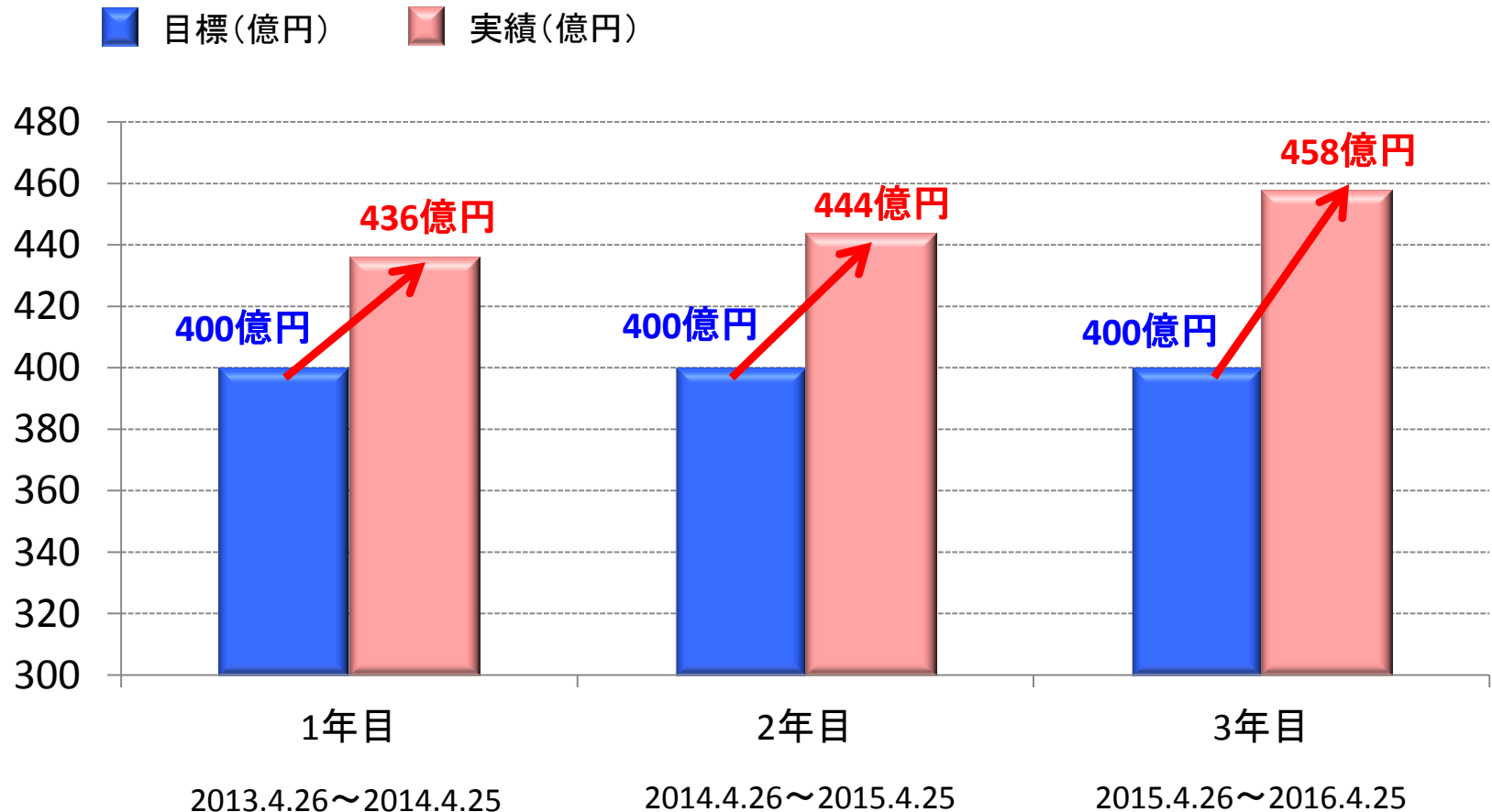
まちびらき 1063日目(2年11ヶ月)に来場者延数 **1億5千万人突破**



グランフロント大阪の売上高（飲食・物販店）

まちびらき以降 売上高は順調に**増加**

まちびらき 3年目売上高 **458億円（実績）** （400億円（目標））



うめきた2期区域の開発



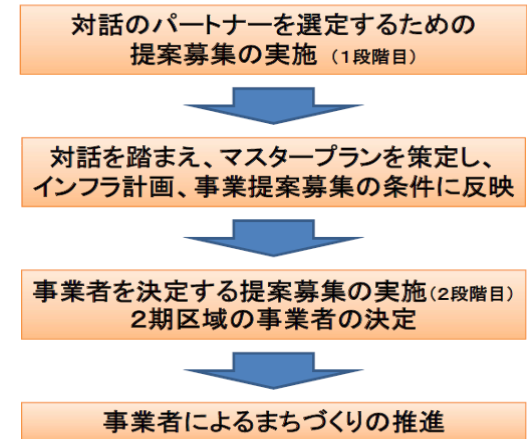
うめきた2期区域の開発

1. 提案募集の実施に至った経緯

○大阪駅周辺地域部会※において以下を位置づけ

- ・「みどり」を中心とした、斬新で独自性が高く、世界に強く印象づける「大阪の顔」となる都市空間をもつまちづくりの実現
- ・民間との対話を通じ、より事業実現性の高い「まちづくりの方針」を策定するために、2段階募集を実施（平成25年度に1段階目を実施）。

※大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会会議 大阪駅周辺地域部会



第3回大阪駅周辺地域部会資料より

2. 主なスケジュール

| | |
|----------|---|
| 2013年10月 | 民間提案募集開始 |
| 2014年 3月 | 優秀提案者（20者）の公表（応募者数40者（国内23者、海外17者）） |
| 2014年 6月 | まちづくり検討会発足（計5回開催。その他、事務局による優秀提案者との対話あり） |
| 2014年12月 | まちづくりの方針（案）の完成 |
| 2015年 3月 | まちづくり方針の決定 |

民間提案募集(1次募集)の結果

○優秀提案の選定結果 (H26. 3. 27に下記の区分で公表)

■総合的に優秀な提案 (10者)

■プランニングやデザイン等が優秀な提案 (10者)

- 空間・建物のデザインが優秀な提案 … 6者
- 土地利用計画等が優秀な提案 …… 3者
- まちづくりの仕組みが優秀な提案 …… 1者

総合的に優秀な提案 (10者)

(◎：グループによる応募者の代表法人) (*はⅠ期事業者)

- ① 株式会社竹中工務店 *
- ② 株式会社大林組 *
- ③ 大阪ガス株式会社
- ④ 三菱地所株式会社 *
- ⑤ オリックス不動産株式会社 *
- ⑥ 阪急電鉄株式会社 ◎、
株式会社新産業文化創出研究所、
株式会社地域・交通計画研究所
- ⑦ 住友不動産株式会社
- ⑧ 積水ハウス株式会社 *
- ⑨ 株式会社昭和設計◎、
有限会社SANAA事務所、一般社団法人医療国際化推進機構、
株式会社健康都市デザイン研究所、
株式会社博報堂、学校法人大阪滋慶学園
- ⑩ 大和ハウス工業株式会社◎、
株式会社フジタ、大和リース株式会社

プランニングやデザイン等が優秀な提案 (10者)

(◎：グループによる応募者の代表法人)

<空間・建物のデザインが優秀な提案>

- ⑪ 株式会社日建設計
- ⑫ 野村不動産株式会社
- ⑬ Massimiliano e Doriana Fuksas Design srl(株式会社)(イタリア)◎、
Martha Schwartz Partners(イギリス)、Italferr SPA(有限会社)(イタリア)
- ⑭ 株式会社 NTTファシリティーズ◎、
ペリ クラーク ペリ アーキテクト ジャパン株式会社、
株式会社 E-DESIGN、株式会社 大広
- ⑮ 鳳コンサルタント株式会社
- ⑯ Dominique Perrault Architect(フランス)◎、Mikan(みかんぐみ)

<土地利用計画等が優秀な提案>

- ⑰ RUR ARCHITECTURE P.C.(アメリカ)
- ⑱ 株式会社日本設計◎、株式会社 ランドスケープ・プラス
- ⑲ 株式会社山下設計◎、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド、
ラサール不動産投資顧問株式会社、UNStudio(オランダ)

<まちづくりの仕組みが優秀な提案>

- ⑳ 鹿島建設株式会社

総合的に優秀な提案(10者)における提案イメージ



竹中工務店



三菱地所



大阪ガス



オリックス不動産



阪急電鉄



大林組



住友不動産



積水ハウス



大和ハウスグループ



昭和設計+SANNA+IMSA

まちづくりの方針(2015.3.30決定)の概要

2期区域のまちづくりの目標

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点

世界の人々を惹きつける
比類なき魅力を備えた「みどり」

まち全体を包み込む「みどり」がここにしかない新しい都市景観を創出し、多様な活動、新しい価値を生み出す源となり、世界の人々を惹きつける。

新たな国際競争力を獲得し、世界をリードする「イノベーション」の拠点

世界からの人材、技術を集積・交流させ、新しい産業・技術・知財を創造することで新たな国際競争力を獲得し、我が国の成長エンジンとして世界をリードする「イノベーション」の拠点となる。

◆比類なき魅力を備えた「みどり」のあり方

- 2期地区全体で概ね8ha確保
- 地上のまとまった「みどり」
(接地性のある恒久性・永続性のある地区中央部で概ね4ha確保)
- 建築物と一体化し地上と連続する「みどり」
(民間の創意工夫により地上部や低層建築物の上部において確保)

◆「みどり」と融合し価値を創造・発信する「イノベーション」

- ①新産業創出(健康・医療、環境・エネルギー等)
- ②国際集客・交流(MICE・文化創造・発信等)
- ③知的人材育成(連携大学・大学院、国際化教育等)

◆「みどり」を体感できる空間づくり

- 東西軸 : 賑わいある空間形成
- 南北軸 : ゆとりある歩行者主体の空間形成
- 西口広場 : ゲート空間としてのシンボリックな空間形成

- ◆歩く楽しみ・喜びを創造するまちづくり
- ◆速やかに災害から復元するまちづくり
- ◆環境共生の新たな展開を目指したまちづくり
- ◆持続的発展をめざしたエリアマネジメント
- ◆周辺とともに地域全体の価値を向上させるまちづくり



①新産業創出(例:健康・医療、環境・エネルギー等)
成長著しい分野で関西の産業集積の強み・ポテンシャルを最大限発揮

②国際集客・交流(例:MICE・文化創造・発信等)
立地ポテンシャル、関西の豊かな都市文化、人々を惹きつける「みどり」の魅力を活かしながら、国際的な企業・産業活動等を誘致、展開

③知的人材育成(例:連携大学・大学院、国際化教育等)
知の集積により世界をリードするグローバル人材を育成、輩出

なにわ筋線整備等が高まる拠点性を活かした
中核機能の導入で、関西の各都市との
連携、発展、交流を促進
関西の国際社会での存在感を新たなステージに
強力に引き上げる

イノベーションの創出

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点



最先端の防災・環境技術等が融合した
人間の活動、安全や環境を支える基盤

うめきた2期区域 都市基盤整備概要

防災公園街区整備事業

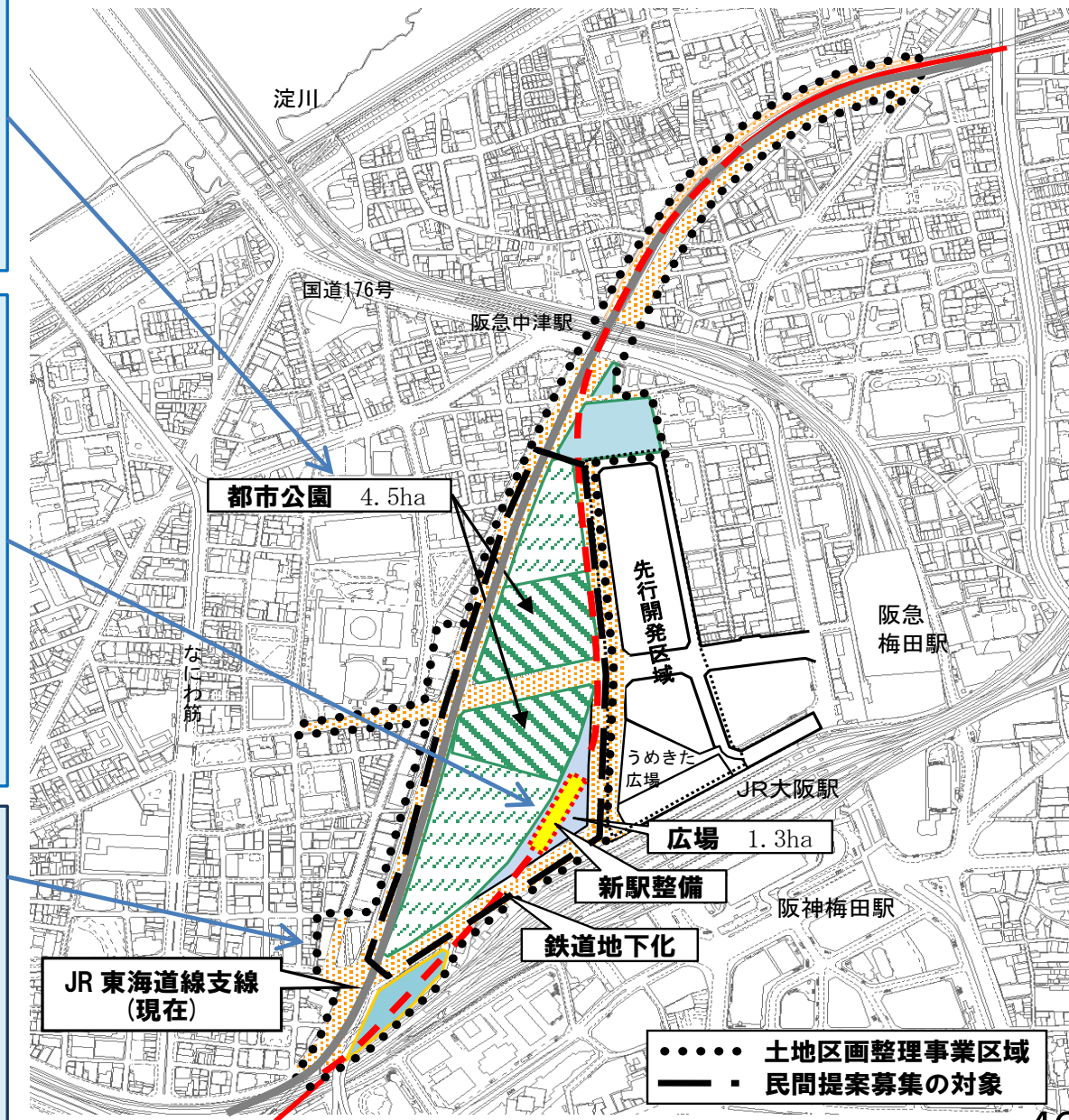
面積：約4.5ha
事業期間：2018年度～2026年度
事業費：202億円
事業主体：UR都市機構

JR東海道線支線地下化事業 新駅設置事業

工事延長：約2.4km
整備内容：踏切除却 1か所、新駅設置ほか
事業期間：2014年度～2023年度
事業費【地下化】540億円
【新駅】150億円
事業主体【地下化】大阪市
【新駅】JR西日本

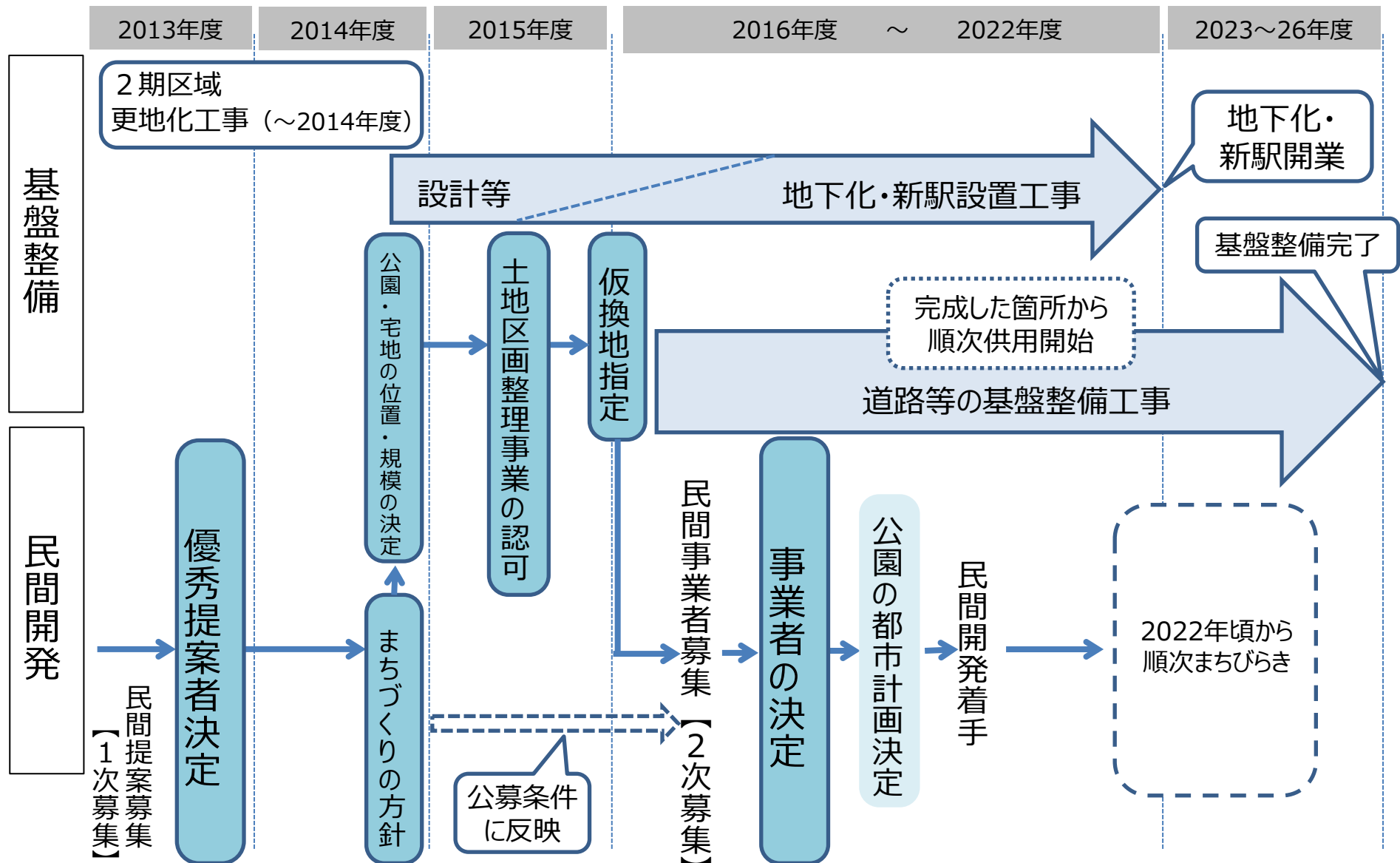
土地区画整理事業

面積：約19.3ha
事業期間：2015年度～2026年度
整備内容：都市計画道路5路線、広場ほか
事業費：262億円
事業主体：UR都市機構



うめきた2期開発 スケジュール(案)

※当面のスケジュールについては関係者と調整中



3. MIPIMについて

MIPIM(ミピム)とは

○ MIPIM(※1)とは、フランス・カンヌで毎年3月に開催されている、都市開発に関する世界最大級の見本市・会議。

今年3月のMIPIM 2016には、90カ国・24,000名以上が参加。

○ 投資家・デベロッパー・設計会社・自治体等が一堂に会し、商談・大規模開発の情報収集・新規マーケットの発掘・シティセールス等を行う。

○ 構成イベント:

- ブース設置・展示会
- 基調講演
- パネルディスカッション
- テーマ別ワークショップ
- ネットワーキングイベント他



MIPIM 2016(Cannes)メインホール

※1 Marche International des Professionnels de l'Immobilier の略称

MIPIM JAPAN 2015（東京 2015.5.20～21）の概要

- 出展規模 : スポンサー数 56
(うち海外 7)
- 参加者数 : 2,582名
- 参加団体数 : 590社
- 海外からの参加
 - 参加国数 : 約30ヶ国・地域
 - 参加団体数 : 219社(37%)
 - 参加者数 : 410名(16%)



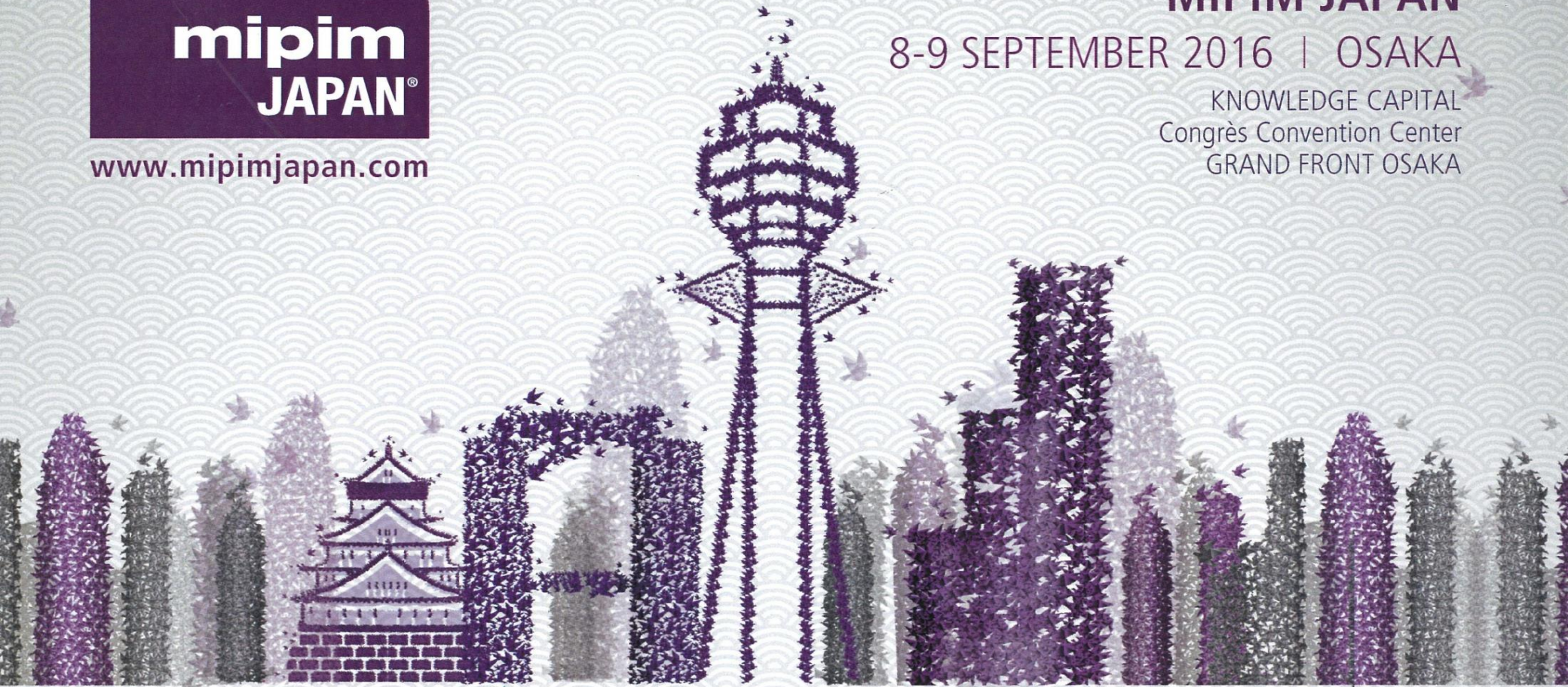
**mipim
JAPAN®**

www.mipimjapan.com

MIPIIM JAPAN

8-9 SEPTEMBER 2016 | OSAKA

KNOWLEDGE CAPITAL
Congrès Convention Center
GRAND FRONT OSAKA



MODEL CITY & LIFESTYLE OF THE FUTURE
HEALTHCARE / SMART CITY / TOURISM

2 Days to Network, Learn and Showcase Projects

MIPIM JAPAN 2016 provides the opportunity to participate in insightful conferences and intensive business networking events.

Through high-quality conference sessions, targeted networking events and a sponsors' showcase area, MIPIM JAPAN offers all professionals an in-depth look into innovation and the Japanese and Asia Pacific property market.

**FOR MORE
INFORMATION**

www.mipimjapan.com

ph. PEY INADA



4 keynotes

Speakers include: Kengo Kuma, Architect



30+ conferences

90+ speakers



Kansai Mayors' Summit



Networking Lunch



大阪へいらっしやい！



ご清聴ありがとうございました！

Thank you for your attention!

多謝！